

佐賀県鹿島市

Press release



報道機関 各位

部課名

総務部DX推進室

件名	(一社)ソフトウェア協会スマートシティ研究会からの視察について
概要	<p>一般社団法人ソフトウェア協会(以下、SAJ/会長:田中邦裕(さくらインターネット株式会社 代表取締役社長))※1の活動組織の一つスマートシティ※2研究会(主査:菊池宗史(株式会社ヴァル研究所 代表取締役)のメンバーが本市へ視察に来られます。</p> <p>関東圏の企業の皆様と地元の事業者の方との意見交換により、アイデアを出し合い、本市が抱える地域課題解決やDX推進の参考とします。</p>
説明	<p>1 日時 令和5年11月6日(月)13時30分～11月7日(火)12時</p> <p>2 場所 ・視察:市内の観光施設等 ・意見交換会:鹿島新世紀センター 2F</p> <p>3 参加者 SAJ 10人 武雄市職員 5人 ※3 鹿島市側 22人</p> <p>4 内容 1日目 市内の観光資源や地域のまちづくりの実情などを視察 2日目 「観光」と「地域公共交通」の2つのテーマで意見交換会</p> <p>5 目的 SAJ会員企業と地元事業者との意見交換を通して アイデアを出し合い、地域課題解決やDX推進の参考とする。</p> <p>※1SAJ・・・ソフトウェア企業が集まり、ソフトウェア産業の発展を通じて、産業の健全な成長と国民生活の向上を目指している法人(会員数:729社(うち正会員586社、行政会員12団体(佐賀県や武雄市も会員))) SAJ https://www.saj.or.jp/ スマートシティ研究会 https://www.saj.or.jp/committee/seisaku/smart_city.html ※2スマートシティ・・・デジタル技術を活用して、都市インフラ・施設や運営業務等を最適化し、企業や生活者の利便性・快適性の向上を目指す都市。 ※3 武雄市・・・SAJと2022年に包括連携協定を締結しており、先行事例自治体としてご協力いただく運びとなった。</p>
別添資料	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

本件に関する問合せ先

所属	総務部DX推進室
氏名	松丸 環大
TEL	0954-68-0140
FAX	0954-63-2129
Mail	jouhou@city.saga-kashima.lg.jp

SAJスマートシティ研究会の鹿島市現地視察行程表

日付	時間	スケジュール	場所
11月6日（月）	13:30	鹿島駅で顔合わせ	肥前鹿島駅前
	13:45～14:45	祐徳稲荷神社の見学 （市内で一番多くの参拝客が来る場所）	祐徳稲荷神社境内
	14:55～15:25	道の駅鹿島の見学 （干潟のイベント「ガタリンピック」会場）	道の駅鹿島及び干潟 交流館等
	15:30～16:30	肥前浜宿（国の重要伝統的建造物群保存地区）の 見学	肥前浜宿「酒蔵通 り」&酒蔵見学
	16:40～17:00	市長との面会	市役所
11月7日（火）	10:00～12:00	アイデアソン※ （課題：鹿島市の観光、公共交通について）	市役所 （新世紀センター鹿 島第二庁舎）
	12:10	駅前で解散	肥前鹿島駅前

※アイデアソン・・・アイデアとマラソンが掛け合わさって出来た造語です。テーマに対してグループ毎にアイデアを出し合い、マラソンをするようにどんどんブラッシュアップをさせていくもの。アイデアを出すことに重きを置いたもの。

Association Profile



Software
Everywhere

Software Everywhere

すべてはソフトウェアで動く、これからのデジタル社会へ



SAJ 会長
さくらインターネット株式会社
代表取締役社長 田中邦裕

第四次産業革命ではあらゆるモノにソフトウェアが使われる時代になり、デジタル化によってソフトウェアの重要性がますます増えています。すべてのソフトウェアを対象とし、デジタル社会を推進するために、「ソフトウェア（国）の未来を創る」をビジョンに見据え、協会活動を通じてソフトウェアに関わるすべての組織（チーム）・人をサポートすることをミッションとし、活動してまいります。

Vision

ソフトウェア
（国）の
未来を創る



Mission

ソフトウェアに関わるすべての組織（チーム）・人をサポートする

Activity

技術力の向上や人材育成、販売方法の開発、研究を促進することで、会員企業の成長と所属する社員の幸せをサポートする



ソフトウェア産業を代表してデジタル社会の推進に向けて政策提言をはじめ国と連携したエコシステムを構築する

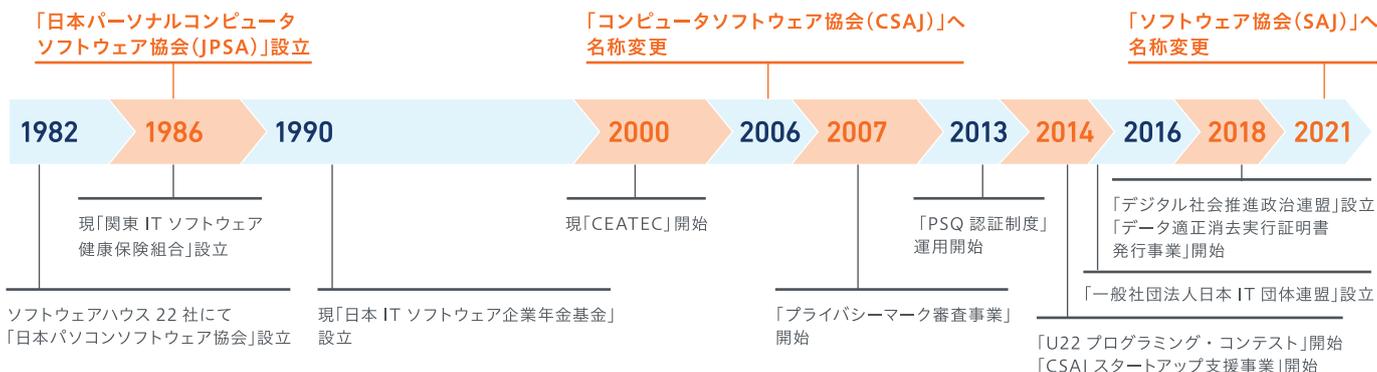
セキュアで高品質なソフトウェアの追求をし、デジタル社会の推進に貢献するとともに、日本のソフトウェア産業の向上に寄与する



SAJ のロゴで使用されている 3 色は、SDGs のアイコンから、SAJ の活動方針と親和性が高い「9. 産業と技術革新の基盤をつくろう」のオレンジと、「17. パートナリーシップで目標を達成しよう」のネイビーブルーを組み合わせ、さらに日本国旗の赤をモチーフとしました。

History of SAJ

SAJ の歴史



第三次産業革命 (IT 革命)

- 東芝、8 ビットパソコン「パソピア」発売
- 任天堂、「ファミリーコンピュータ」発売
- マイクロソフト、「Windows1.0」発売 (海外)
- マイクロソフト、「Windows NT3.1」発売
- マイクロソフト、「Windows98」発売
- グーグル設立 (海外)

- SNS サービス「mixi」開始
- SaaS
- スマートシティ
- ソーシャルメディア
- Android
- ビックデータ
- IoT
- AI
- ストレージ、仮想化
- クラウド時代
- データ解析
- データデバイス
- スマートフォンの普及
- 3D プリンタ
- データサイエンティスト
- ウェアラブル端末

第四次産業革命へ
(AI/IoT/BigData/VR...)

Committee / Sub-Committee

委員会・研究会活動

総務委員会 主に、協会全体の運営に関わる事項について 検討・決定	プロジェクトみらい ソフトウェア業界の未来を担う 人材育成や人材交流に向けた活動を行う
	ワクワクする学び場創造研究会 子ども、保護者や先生のための今以上にワクワクする学びの 場のアイデアや経験を共有し、開かれた対話の場を提供する
政策委員会 政策提言のとりまとめや関係省庁等との意見交換、 ソフトウェア産業の支援策の検討等を行う	経営力向上研究会 経営や事業の改革・改善などを支援する活動を行う
法務・知財委員会 法改正に対する業界団体としての 意見提出や法務・知財関連の情報提供を行う	スマートシティ研究会 会員企業のスマートシティに関するナレッジ向上と、スマート シティ実現のためのモデルケースの構築を目的に活動する
人材委員会 DX 時代における高度 IT 人材の育成と採用について 調査・意見交換などを行う	インターンシップ採用研究会 「21 世紀型スキルを身につける PBL」を核とした 新しいインターンシップの開発を行う
	健康経営推進研究会 IT 人材の心と身体の健康を、採用するだけでなく人材の育成 について、心と身体の健康的な視点で捉え戦略的に実践する
国際委員会 会員企業の海外展開サポートを目的に 各種情報交換や調査・情報発信を行う	
技術委員会 最新技術動向の発信や技術を通じた人材の 発展・成長を支援する活動を行う	UX Tech 研究会 デバイスやアプリケーションの UI/UX に関する 調査や情報発信を行う
	農業 ICT 研究会 食の安定供給、SDGs 達成のため、これからの農業と ICT の在り方 をテーマに、国内外問わず多角的な視野で調査・研究を行う
	スマート水産業研究会 デジタルデータを活用した社会実装と協会員のビジネス チャンスの可能性を研究し、SDGs への貢献を目指す
交流委員会 会員同士の交流として、エグゼクティブセミナー、会員交流会、 会長杯親睦会、および、アライアンスビジネス交流会の企画・運営を行う	
地域デジタル推進委員会 SAJ の活動を全国に拡大すべく、 全国各地でセミナーや懇親会などの企画、運営を行う	顔認証ビジネス研究会 顔認証技術の活用とその課題について 国内外の事例を共有し、調査・研究・発信を行う
	地域 5G 研究会 日本各地への 5G 展開加速のため、課題調査の他、 新しい事業構想や解決策を生み出す活動を行う
	DX/AI 推進研究会 業種業務に特化したデジタルプラットフォームとその活用による 新ビジネスモデルを研究し、成功モデルを創出する活動を行う
広報委員会 SAJ 活動を協会内外にしっかりと広報して伝えることが急務であり、 SAJ のプレゼンスを高めていくための活動を行う	

「この指とまれ !!」で研究会設立

SAJ では、「この指とまれ !!」方式で会員企業が自ら自由な発想で、研究会を立ち上げることができます。(ただし、正会員 2 社以上必要)
 1 社だけではできないことでも、様々な業種業態の会員同士が力を合わせることで可能性が広がります。

SAJ が提供する各種コンテンツのご紹介

SAJ では、公式 YouTube チャンネルや Web メディア「FINDERS (ファインダーズ)」を使って各種情報を発信しています。
 ぜひご参照ください。



Development of Business Activities

SAJ が展開する各種事業活動

SAJ では各種事業活動を展開しています。

 <p>データ適正消去 実行証明書発行事業</p> <p>パソコン等のデータが 適正に消去されたことを 証明する 「データ適正消去実行証明書」 を発行する</p>	 <p>Software ISAC</p> <p>セキュア開発の推進や 脆弱性を最適に管理できる 体制の研究など、 開発者のための 情報交換基盤を提供する</p>	 <p>プライバシーマーク 審査事業</p> <p>SAJ 正会員・ 準会員企業を対象に プライバシーマークの 審査業務を実施する</p>	 <p>PSQ 認証事業</p> <p>国際規格に基づいて ソフトウェア製品の 安全性・信頼性の認証を 実施する</p>	 <p>CPS/IoT の総合展 CEATEC</p> <p>日本を代表する IT 技術とテクノロジーの 総合展示会である 「CEATEC」を 関連団体とともに共催する</p>	 <p>U-22 加ガモンクエアット</p> <p>U-22 プログラミング・ コンテスト</p> <p>次世代の IT 人材の 発掘・応援を目的に、 22 歳以下を対象とした プログラミングコンテストを 運営する</p>
---	---	---	--	--	---

For Members

会員のメリット

SAJには、共通の認識をもつ様々な会員が所属しています。入会することで、こうしたメンバーとの人的交流が深められるだけでなく、多くのビジネスチャンスを引き出す活動に参加することができます。

ビジネスマッチング・交流会

委員会・研究会や懇親会のほかに、会員企業のビジネス拡大を目的とした企画を多数ご用意しています。

- アライアンスビジネス交流会
- エグゼクティブセミナー
- SAJ 幹部と新入会員との懇親会
- 会員交流会 ■ 会長杯親睦会 他



セミナー・研修

SAJでは様々なセミナーを企画し、現在はオンラインを中心に開催しています。

DX実現に向けた最新技術情報や、人材育成・採用に役立つ情報、経営者向けの座談会など様々な部署・部門の方にご参加いただいています。



その他各種サービス

- 1階にワーキングスペースをご用意



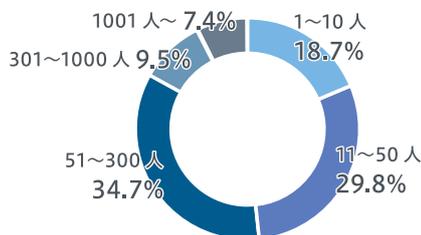
- セミナー等 live 配信 / ビデオアーカイブ
- 会員企業保有技術検索サービス

- 会員からのお知らせ
- SAJ NEWS/SAJ めるまが

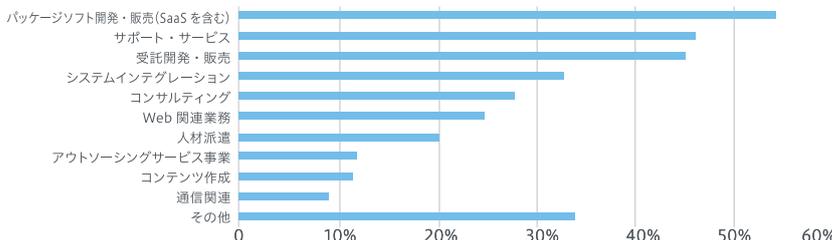
Member Profile

会員プロフィール

会員の従業員分類 令和4年度(2023年2月現在) N=326



正会員の業種・業態分類 令和4年度(2023年1月現在) N=284 (複数回答)



Membership Fee

入会金・年会費

会員区分	年会費	入会金
正会員	60,000 円 (年間売上高 5 千万円未満)	30,000 円
	150,000 円 (年間売上高 5 千万円以上 1 億円未満)	
	250,000 円 (年間売上高 1 億円以上 5 億円未満)	100,000 円
	350,000 円 (年間売上高 5 億円以上 10 億円未満)	
	450,000 円 (年間売上高 10 億円以上)	
個人会員	10,000 円	無料

※ 入会キャンペーンやプライバシーマークの審査を前提とした入会などの特別な措置がございますので、SAJWeb サイトをご参照ください。
※ なお、事業年度(4月~3月)途中に入会した会費は、会員となった月から年度末までの月数で算出されます。

会員区分	年会費	入会金
賛助会員	一般賛助会員 (1口 350,000 円とし 1口以上)	100,000 円
	特別賛助会員 (1口 350,000 円とし 2口以上)	無料
	行政会員(都道府県) (1口 50,000 円とし 3口以上)	
	行政会員(市区町村) (1口 50,000 円とし 1口以上)	
	試験会場会員 (1口 60,000 円とし 1口以上)	30,000 円
準会員	期間限定無料 (年間売上高 1 億円未満 又は従業員 20 人未満/最長 2 年間)	無料
	入会月 期限 4月~翌3月 翌々年3月末まで	